

# いろいろの ひろば

Vol.  
**202**  
2013.5.25

■1面 腎移植について

■2面 愛仁会  
健康センターだより  
Q&A

■3面 地域医療連携  
「しもむら内科クリニック」

■4面 愛仁会看護助産専門学校  
庭園ギャラリー ほか



## 腎移植

### ここから

#### 慢性腎不全について

腎臓の病気が重篤になると、最終的に慢性腎不全になり、全ての機能を失ってしまいます。腎臓の最も大切な機能は、水や人体に蓄積する老廃物を排出するので、機能しなくなるとこれが溜まっていきます。特に、水とカリウムの蓄積は心臓と肺に負担をかけ、最終的には死亡の原因になります。

治療法は、血液透析が一般的です。これによって死亡することは殆どなくなりましたが、欠点として、週2〜3回、3〜4時間ずつ透析をしなければなりません。したがって日常生活が制限され、特に旅行などするには予め旅行先に透析してくれる施設を確保しなければならぬ不便があります。

#### 移植治療

これに対するもう一つの治療法が、腎移植です。腎臓を移植するには誰かから貰わなければなりません。現在は、身内から貰う

生体腎移植と、亡くなった方から貰う献腎移植があります。

手術としては、腎移植はそれほど困難なものではありません。腎臓は、原則的には、動脈1本静脈1本と尿管1本でつながっているだけなので、これらを切断すれば取り出せます(必ずしも1本ずつというわけではなく、複数ある場合もあります)。移植する場合には、逆にこれらの血管や尿管をつなげばいいのです。具体的には、下腹部を切開し腎動脈を内腸骨動脈に、腎静脈を外腸骨静脈に、そして尿管を膀胱につなぎます。順調にいけば、血液を流してから数分〜数時間で移植腎は尿を作り始めます。3日程度で機能はほぼ完全に回復しますので、そうなれば、もう透析はしなくても大丈夫です。

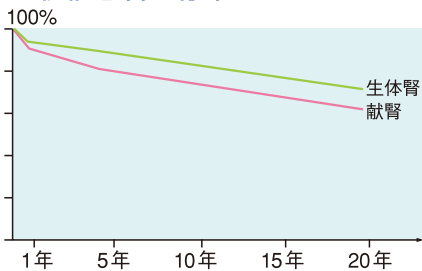
腎移植センター長  
客野 宮治



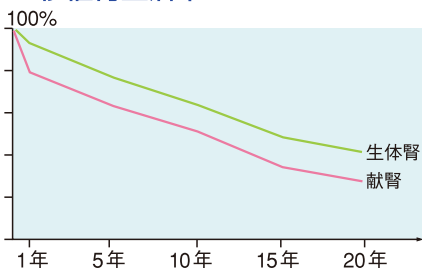
#### 免疫抑制剤

ところが、臓器移植には拒絶反応が伴います。人間の体には、細菌やウイルス、癌細胞などの異物を排除する仕組みがあります。このシステムを免疫と言います。これは、主に血液中のリンパ球が関与する反応で、外から持ち込まれた組織も一緒に攻撃するのです。したがって、そのまま移植すれば、数日で拒絶反応が働き腎機能が失われます。これを押さえる薬を免疫抑制剤といいます。腎移植の技術の進歩は、免疫抑制剤の進歩と歩調がいいのです。現在は主に、カルシリニン阻害薬であるネオoralやグラセプター、細胞分裂を抑えるセリセプトやブレディニン、それに副腎皮質ホルモンを組み合わせて使います。これによって、現在の生存率と生着率(腎臓が機能している率)は図に示すように極めて高いものとなっています。

■移植患者生存率



■移植腎生着率



2面に続く

## ■移植後の生活について

腎移植によって、透析から解放されますので、生活のクオリティはあがります。ただ、問題は減少はしたものの、無くなったわけではありません。数年単位で拒絶反応が働く慢性拒絶反応があり、長期生着にはこれが問題になります。また、免疫抑制剤をずっと継続的に飲む必要があります。ですので、感染症の問題は大きく、場合によっては腎臓の機能を失ったり、重篤な病気になることもあります。感染症には、新たに外からの菌やウイルスに感染する場合と、元々自分が持っているものが免疫力の低下によって発現するものがあります。また発生率は低いですが、悪性リンパ腫などの悪性の病気を引き起こすものもあります。それでも、健全な方と殆ど変わりなく生活できるメリットは何事にも代え難いものです。当科では、現在120人程度の移植患者さまを外来でケアしています。



愛仁会健康センターだより

# パワーリハビリでリフレッシュしませんか？



愛仁会総合健康センター附属デイサービスセンターはパワーリハビリを中心としたデイサービスセンターです。からだ動きにくくなり、外出する機会が少なくなっている方のために短時間(約3時間)の日帰りリハビリテーションを提供し、心身ともにリフレッシュしていただくことを目的としています。パワーリハビリ以外にも個人別で行って頂く運動や集団での体操、脳トレや読書など楽しく過ごせるメニューをたくさん用意しています。いっしょに楽しい時間を過ごしませんか？

### こんな方はぜひご利用下さい！

- ・体力を回復させたい
- ・年齢と共にからが動きにくくなってきた
- ・自分でできることを増やし、いきいきとした生活を送りたい
- ・新しい仲間やスタッフと交流を楽しみたい

### パワーリハビリとは

マシンによる反復トレーニングを軽い負荷で行い、全身各部の使っていない筋肉も動かします。それにより動作性や体力の改善を図り、血行を良くし、神経・筋システムの再活動化を図ります。



お問い合わせ先 愛仁会総合健康センター附属デイサービスセンター ☎072-692-9284

## ご意見箱 Q&A

**Q** 会計受付の際、耳が不自由であることを職員の方へ伝えました。その後別の職員の方に名前を呼ばれていたようなのですが、感染防止のため職員の方はマスクを着用されており、唇の動きが読み取れず、自分の名前が呼ばれている事に気が付きませんでした。聴覚障害者が一人で受診していることもありますので、対応に配慮が必要ではないでしょうか？

**A** ご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。ご指摘の通り配慮不足と職員同士の連携不備が原因であり、対応の在り方について振り返りを行いました。耳が不自由な方はもちろんのこと、目が不自由な方、手足が不自由な方など、様々な方が病院にい

らっしゃいます。そうした中で患者さまにとって必要なサービスを提供していくことが病院職員の使命であると考えています。この度のご指摘を貴重な事例として、職員教育に努めてまいります。また、必要時は受診中お持ちいただくファイルを色別にし、職員間での情報共有に補助的に活用をするようにしております。

今後も皆様に快適に受診いただけるよう、職員教育と環境整備に努めて参ります。不安やご不便を感じるものがございましたら、いつでもお気軽に職員へお声かけくださいませ。



「視」=目の不自由な方(イエロー)  
「耳」=耳の不自由な方(ブルー)  
「護」=車椅子など介助の必要な方(オレンジ)



しもむら内科クリニック

下村 裕章 先生

おひとりおひとりに  
オーダーメイドの治療を



開院の経緯

大阪医科大学を卒業後、大学で臨床研修をし、北野病院で勤務しました。その後アメリカテキサス州立大学で研究を重ね、再び大阪医科大学で循環器内科医として勤務していましたが、教授の薦めもあり総合内科へ転向し、その際に西洋医学だけではなく、漢方にも関心を持ち、漢方を学び、患者さまの症状に合わせた治療を行うことができました。その後、有澤

合病院で、副院長・内科部長として5年間勤務をし、救急医療にも力を注ぎ、漢方外来を開設するなど患者さまの様々な症状の治療に従事してきました。昨年10月にかねてから念願であったクリニックを、既存の医院を引き継ぐ形で開業しました。高槻へは大学時代に移り住み、高槻病院のすぐ側に住んでいたこともあり、懐かしくまた開発され変わっていく様に驚いています。



▲受付

専門分野

循環器内科医として研究・臨床をしていました。その後は総合内科医として、高血圧・糖尿病などの成人病や呼吸器疾患、痛みやしびれ感など神経・精神疾患を治療してきましたが、冷えや疲労感などを治療するため漢方治療を学びました。患者さまの症状が日常生活に支障をきたしている場合、しばしば、検査には異常はありませんので、「経過を見ましょう」とか「更年期障害です」と言われることが多いように思います。しかし、漢方治療においては、患者さまの症状を中心に、患者さまの置かれている病態に基づいて、処方を選択してまいりますので、西洋医学的に治療法がない、とされた患者さまにも有効な治療を行えるこ

とがしばしばあります。このように、漢方と西洋医学の両方の良さを取り入れた治療を行っています。また最近では漢方教育にも力を入れ多くの講演やセミナーなども積極的に行っていきます。以前、テレビで不定愁訴のコメントーターとして出演し全国の視聴者の方々にも、東洋医学の話をすることができました。

クリニックの特徴

予約制ではなく、来院された方から順に診察をしています。一生懸命症状に向き合う患者さまに『オーダーメイド治療』を行うために、初診時には充分に時間をかけて、患者さまの現在の状態を把握するため、しっかりと問診をとり、きっちり治すことを目標に、診療を行っています。漢方のおかげで、治療することができなかつた患者さまにも治療を行っていくことが可能となり、自分自身と患者さまにとって良い医療ができていいるのではないかと考え、大学病院や漢方外来でのノウハウを、余すことなく実践するようにしています。

高槻病院への要望

は、呼吸機能検査であるスパイロメトリーを、受診当日にお知らせできるようにしています。また、心臓超音波検査やホルター心電図、腹部超音波検査、動脈硬化の指標となる頸動脈超音波検査を予約で行っています。

駅前にある高槻病院へは、利便性の点からも検査を含めた診療をお願いすることがあるかと思えます。当日受診や入院の依頼などの場合、受け入れの確認に時間がかかったことがあったので、より迅速な対応をお願いしたいです。

下村先生、お忙しい中ありがとうございました。先生の motto とされている「この患者さまが、自分のお母さんだったら、どう治療していくの」という問いを大切に患者さまおひとりおひとりに最もあった治療を行いたいという温かくも、とても芯のあるお気持ち伝わってきました。クリニックは患者さまが車椅子でも安心して通院できるように、入り口もスロープとなり、診

察室や処置室・お手洗いも、移動しやすいように広々としています。また家にいるような感じで快適に過ごしていただけるようにと、各所基調カラーを変えたり、絵画が飾られるなどの優しい配慮も施されています。



▼処置室



地域医療部  
野田・大園

た。先生の患者さまを大切に地域に根ざした診療をされていらっしゃることは、前任の先生から患者さまが継続して通院されていることからわかりました。先生のおひとりおひとりを大切にされる気持を我々も学び、よりよい連携がとれるように努力して参りますので、よろしくお願いたします。

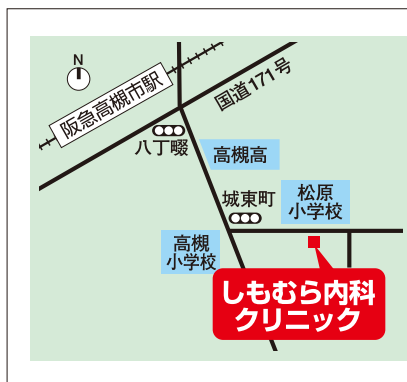
しもむら内科クリニック

〒569-0025 高槻市藤の里町9-5  
TEL.072-668-3152

【診療内容】内科・漢方内科  
【診療時間】午前9時～12時30分  
午後5時～7時

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	×	○	○
午後	○	○	○	×	○	×

休診日/木曜・日曜・祝日



# 愛仁会看護助産専門学校が 高槻病院隣に新築移転されました

## 愛仁会看護助産専門学校 教育部

高槻病院と同じく社会医療法人愛仁会が運営する愛仁会看護助産専門学校は、地域の看護に貢献する看護職員の学び舎として今年開校34年目を迎え、これまで1400名近くの看護師助産師を育成してきました。しかし近年、少子高齢社会・医療技術の進展等で看護教育の在り方が変容する中、次の時代に向けての教育体制・設備を整えた学校を造る必要性も生まれ、この度、看護学科1学年2クラス80名、助産学科20名を迎え入れる大型校として新築移転に至りました。

4月11日には入学式が行われ、在校生とともに新入生も

今、新鮮な気持ちで学習に励んでいるところです。高槻病院や愛仁会リハビリテーション病院で働く先輩看護師助産師の後に続こうと意欲を持って取り組む学生たちは、やがて高槻病院でも実習を始めます。患者さまと接する際には至らない点もあると存じますが、何卒よろしくお願い致します。未来の高槻市での医療・看護を支える学生を暖かく見守っていただければ幸いです。



▼ギャラリー4月



5月に入りさわやかで過ごしやすい季節になりましたね。4月の庭園ギャラリーは、『出会いの季節』をテーマに桜が咲く中、入学式が催されました。高槻病院にも多くの新入職者を迎えました。みなさんも素敵な出会いがありましたか？

5月の庭園ギャラリーは『風かおる5月』をテーマに、しょうぶの花が咲き誇るなか青空に多くのこいのぼりがたなびきました。「こいのぼり」とは元来、日本の風習で、江戸時代に武家が始まった端午の節句であり、旧暦の5月5日までの梅雨の時期の雨の日に、男児の出世と健康を願って家庭の庭先で飾られた鯉の形に模して作ったのぼりのことです。色とりどりのこいのぼりを見ていると初夏を感じますね。

これからもみなさんに季節を感じていただけるような楽しい作品を作りたいと思っています。



▲ギャラリー5月

### 庭園ギャラリー

看護部広報委員会  
池内純子

### INFORMATION

#### 糖尿病教室

- 5月31日(金)『糖尿病のトピックス』  
15時～16時 富永医師 8F第2会議室
- 6月7日(金)『糖尿病と脳血管障害』  
15時～16時 砂田医師 8F第2会議室
- 6月14日(金)『配食サービスについて』  
15時～16時 栄養士 9Fアイワホール
- 6月21日(金)『糖尿病と認知障害』  
15時～16時 作業療法士 8F第2会議室
- 6月28日(金)『楽しく身体を動かそう！』  
15時～16時 健康運動指導士 8F第2会議室
- 7月6日(土)『糖尿病ってこんなに怖い？』  
10時～11時 医師&看護師 8F第2会議室
- 7月12日(金)『糖尿病のトピックス』  
15時～16時 医師 8F第2会議室

#### ■高槻病院の理念 「患者さまの満足する医療」

##### ■患者さまの権利

1. 患者さま個人の人格や価値観が尊重され、医療者との信頼関係の下で、良質で安全、公正な医療を適切に受ける権利があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、その効果や危険性、または他の方法の有無について、理解できるようにわかりやすい説明を受ける権利があります。
3. 理解できるわかりやすい説明を受けたのち、検査の諾否や治療法の選択などについて自分で決定する権利があります。

##### ■患者さまの責務

1. 患者さま自らの健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に伝える責務があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、理解できるまで質問をする責務があります。
3. すべての患者さまが良質で安全な医療を適切に受けることができるように、他の患者さまの診療や病院の医療提供に支障をきたさないように配慮する責務があります。